

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 川俣 勝慶 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

団体名 水戸市千波市民センター 担当者名 勝山和琴

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成 22年10月 29日 (金) 9:30 ~ 11:40
実施場所	水戸市千波市民センター ホール
参加者と人数	千波地区住民 25名
派遣講師名と出身国	森野菜穂先生 (JICA・H19 インド日本語教師)、根本久美子先生 (ワークショップ)
活動の内容	「世界がもし100人の村だったら」について インドでの体験談やワークショップ
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 難しいテーマだと思われ、予想していた参加人数より少なかったが、実際に参加者たちは内容に満足していた様子。質問も多く、ワークショップの体験型の講義も楽しく参加できた。良い内容だったので、もっと多くの方に知ってほしいと感じた。
参加者の感想	興味のある方が申込をされていたので、皆さん熱心に聞いたり質問をしていた。ワークショップって何をするの?と不安になる参加者もいたが、終了後には、楽しく和やかに帰って行った。
担当者の感想	狭い視野ではなく、世界的な視野で考えさせられる事が多く、とても勉強になるお話やワークショップでした。全員が地球に住む同じ村人という設定も理解しやすかった。世界の状況を疑似体験することによって、他人事ではなく、身近な問題に感じられた。充実した内容に参加者の理解が深められたと思う。

